

2014年度第1回 ICCEEDセミナー

本学の国際協力活動概要

国立大学法人 豊橋技術科学大学
グローバル工学教育推進機構 (IGNITE)
国際協力センター (ICCEED)

「国際協力」とは？

「国際社会全体の平和と安定、発展のために、開発途上国・地域の人々を支援」すること

国際協力の担い手：政府ベースの開発援助 (ODA)、国際機関による活動、さまざまな組織、大学、企業、NGO・市民活動など

近年の傾向：企業によるCSR（企業の社会的責任）活動の活発化、大学、地方自治体などによる取り組みの深化が見られる
NGO等による活動や募金や物品の寄付など、市民レベルの国際協力も活発化

→これらの主体の活動と相互協力等を通じて、
「より良い世界」の実現に向けた取り組みが進められている

本学の国際協力活動 「方法」

1. 本学の独自事業

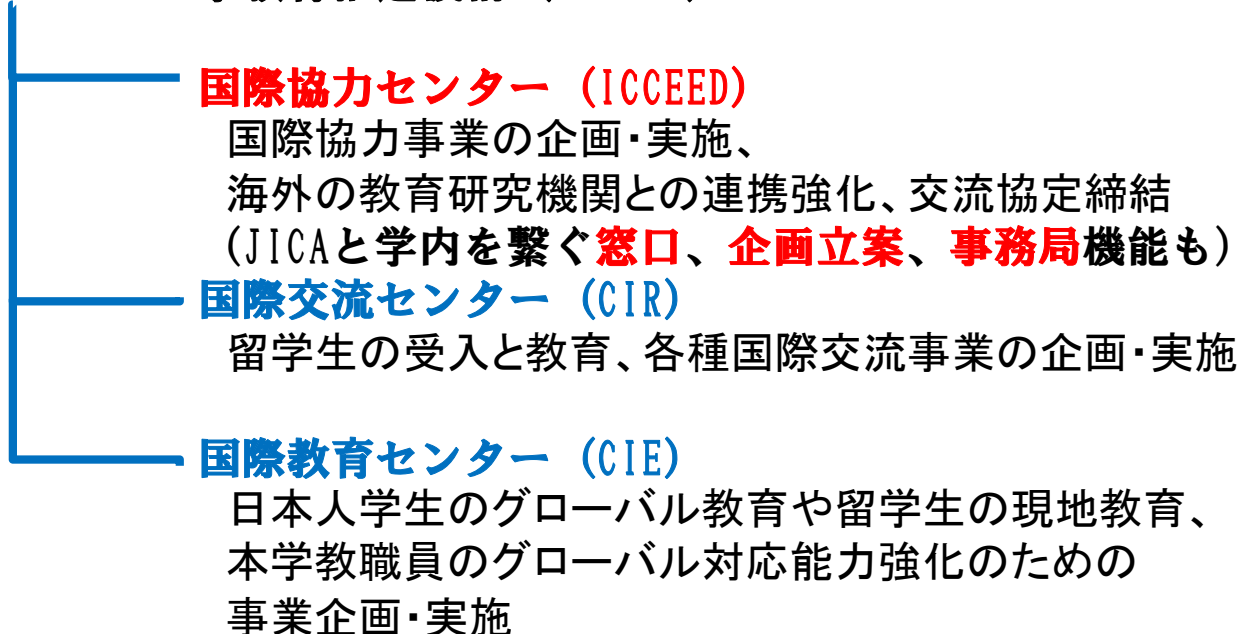
- ① 開発途上国からの留学生の受入（当該政府奨学生など）
- ② 開発途上国の中核大学との共同研究
- ③ 開発途上国の高等教育機関（ポリテクニクなど）の高度化支援、教員能力強化支援

2. 国際協力機構（JICA=ジャイカ）による技術協力事業への協力

- ① 技術協力プロジェクトへの参画
（国内支援委員会への参加、教員の現地派遣・指導、研修員の受入れ、などを通じた工学教育体制の高度化など）
- ② 草の根技術協力事業への参画
- ③ SATREPS*（地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム）への参画 *JICAと科学技術振興機構の共同事業

本学国際協力活動 「実施体制」

グローバル工学教育推進機構（IGNITE）



本学の国際協力活動 「歴史」

